

県立歴史博物館 (ふくやま草戸千軒ミュージアム) 4月の行事案内

地元が誇る伝統産業「備後表」は、長い歴史の中で育まれてきました。

今回の展示会では、備後表が歩んできた歴史を振り返りながら、今に受け継がれている技の魅力を紹介します。ぜひご来館ください！

1 春の展示「受け継がれる備後表 一畳の歴史と今を探る」

<p>会 期</p>	<p>4月17日(金)～6月14日(日)</p>	<p>※ 休館日 月曜日(ただし、5月4日は開館)、5月7日(木)</p>				
<p>内 容</p>	<p>備後地方は、古くからい草の産地として発展し、この地域で生産されたい草を用いて作られた畳表は、江戸時代以降、「備後表」として、全国にその名を知られていました。</p> <p>この展示会では、当館の所蔵資料を中心に、備後表の歴史を紹介するとともに、い草栽培や備後表製作の技術などを未来へ伝える活動もあわせて紹介します。</p>					
<p>入場料</p>	<table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>大学生</td> </tr> <tr> <td>320円(250円)</td> <td>230円(180円)</td> </tr> </table>	一般	大学生	320円(250円)	230円(180円)	<p>※ 高校生以下及び65歳以上無料 ※ () は団体料金(20名以上)</p>
一般	大学生					
320円(250円)	230円(180円)					
<p>展示 解説会</p>	<p>日時：4月26日(日)・5月31日(日) 解説：当館学芸員 ※ いずれも13:30～14:30(入館料が必要)</p>					



殖蘭図巻(部分、複製、当館蔵)

2 近世文化展示室

会 期	タイトル	概 要
2月28日(土) ～ 4月26日(日)	菅茶山関係資料追加指定記念 菅茶山と対外関係資料	菅茶山が「鎖国」下で入手した海外情報や、江戸時代後期の対外交流に関する資料を紹介します。
	<守屋壽コレクション> ペリー来航と幕末	日本の歴史上の大事件である嘉永6年(1853)のペリー来航について、日米双方の視点から紹介します。

3 ミニ展示（通史展示室）

会 期	タイトル	概 要
2月28日(土) ～ 4月26日(日)	中世文書を読む⑩ 杉原盛重の文書②	現在の福山市神辺町などを本拠とした戦国時代の領主、杉原盛重の文書を展示、解説します。

開 館 時 間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
4 月 の 休 館 日	4月6日(月)、4月13日(月)、4月20日(月)、4月27日(月)

SNSで最新情報を発信中!!!!



Instagram



X(旧 Twitter)



〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514
(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

備後表

受け継がれる

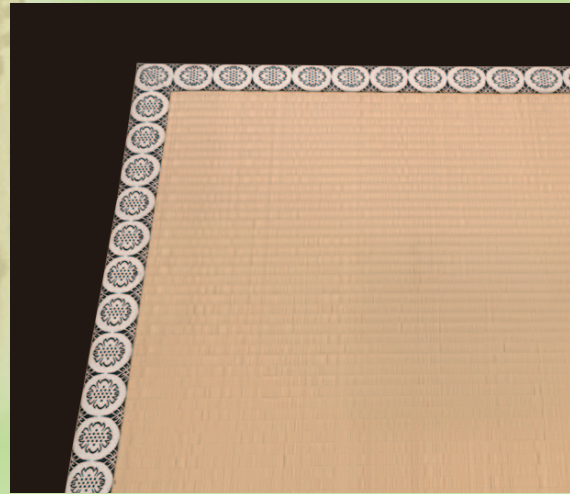
— 畳の歴史と
今を探る —



来山淳平氏(国選定保存技術「手織中継表製作」保持者)



こども博物館教室「い草を織ろう」風景(講師:岡本祐子氏)



令和8年度 春の展示

4月17日(金)～6月14日(日)

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日(木)

入館料 一般320円(250円)、大学生230円(180円)、

高校生以下及び65歳以上は無料 ※()は団体料金(20名以上)

主催 広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)

後援 広島県蘭業協会、備後表継承会、エフエムふくやま、尾道エフエム放送



・JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
・山陽自動車道 福山SA・スマートインターから約15分
・普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
※バス(大型・中型・マイクロ)で来館されて駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。
(福山城博物館 TEL084-922-2117)

 **広島県立歴史博物館**
Hiroshima Prefectural Museum of History
草戸千軒ミュージアム



ホームページ



X

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>
E-mail: rksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

令和8年度 春の展示

受け継がれる 備後表

— 畳の歴史と今を探る —



中継表(当館蔵)

備後地方は古くからい草の生産が盛んで、江戸時代以降は、この地域のい草を用いて作られる畳表は「備後表」と呼ばれ、最高級品として全国に知られていました。

本展では、当館所蔵資料を中心に、備後表の歴史を紹介するとともに、現在行われている備後表製作技術などの保存・継承活動もあわせて紹介します。



浮世絵 畳織の図(部分、当館蔵)



い草製品(当館蔵)



こども博物館教室「い草を織ろう」の様子



「い草のコースターを作ろう」の様子

関連行事

* 開催記念講演会 *

※聴講無料・申込不要

(1) 畳表と花ござ 心おどる い草織物の世界

日時 | 5/9(土) 14:00~15:30

講師 | 松井今日子 氏 (岡山県立歴史博物館学芸員)

(2) 日本からイグサの畳が無くなる日 - 備後地域と熊本産地、そして中国の現状から -

日時 | 5/23(土) 14:00~15:30

講師 | 佐藤圭一 氏 (福山大学工学部建築学科教授・備後表継承会代表)

* 展示解説会 *

※入館料が必要・申込不要

日時 | 4/26(日)、5/31(日)

いずれも13:30~14:30

解説 | 当館学芸員

* ワークショップ *

※要事前申込・参加無料

(1) おとな博物館教室 い草を織ろう

日時 | 5/30(土) 10:00~15:00

※作業時間4時間程度、12:00~13:00休憩

定員 | 14名

対象 | 高校生以上

講師 | 岡本祐子 氏

(2) い草の“コースター”を作ろう

日時 | 6/6(土) ①10:00~11:30

②13:30~15:00

定員 | 各回10名

対象 | 小学生(保護者同伴)

講師 | 当館職員

※申込みが必要なものはQRコードからお申込みください



大人博物館教室
い草を織ろう





い草の“コースター”を
作ろう①



い草の“コースター”を
作ろう②



企画展示室

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4/17(金)~6/14(日)			7/17(金)~9/6(日)			10/9(金)~11/29(日)			1/15(金)~3/14(日)		
 <p>春の展示 受け継がれる備後表 —畳の歴史と今を探る—</p> <p>備後地方は古くから、い草の生産が盛んで、江戸時代以降、この地域のい草を用いて作られる畳表は「備後表」と呼ばれ、最高級品として全国に知られていました。 本展では、当館所蔵資料を中心に、備後表の歴史を紹介するとともに、現在行われている製作技術などの保存・継承に関する活動もあわせて紹介します。</p> <p>複製図巻(部分、複製、当館蔵)</p>			 <p>夏の企画展 見て楽しい!日本の城づくり</p> <p>日本が誇る文化遺産の代表格である「城」。なかでも近世城郭に見られる天守や御殿といった建築、そして石垣の迫力と美しさは、世界中の人々を魅了しています。 本展では、城をめぐる多彩なテーマの中から「城づくり」を取り上げます。近世の城がどのように築かれたのか、実物資料を中心に、ビジュアルに分かりやすく紹介します。</p> <p>江戸城天守模型(兵庫県立歴史博物館蔵)</p>			 <p>秋の企画展 大本山佛通寺展</p> <p>三原市に所在する佛通寺は、応永4年(1397)に小早川春平が恵中周及禪師(佛徳大通禪師)を招いて創建された、広島県を代表する臨済宗の古刹です。 本展では、当館に寄託された佛通寺の貴重な文化財を中心に、佛通寺の歴史と文化について紹介します。</p> <p>重要文化財 絹本着色大通禪師像(部分、佛通寺蔵、当館寄託)</p>			 <p>早春の展示 高校・考古コレクション展 —高校生がひらく郷土の歴史—</p> <p>県内の高等学校で部活動などを通じて収集され、受け継がれてきた考古資料が当館に寄贈されています。 本展では、府中高等学校・福山誠之館高等学校などから寄贈された考古コレクションを展示し、郷土の歴史をひもとくとともに、学校教育と考古学の関わりについても紹介します。</p> <p>府中高等学校地歴部が参加した発掘調査の様子(昭和33年、AIによりカラー化、広島県府中市大久保遺跡)</p>		

近世文化展示室

菅茶山の世界 守屋壽コレクション	菅茶山と 対外関係資料	江戸時代・文人の中国趣味	菅茶山と当館収集の近世資料	菅茶山の世界・守屋壽コレクション合同展示 備後名所刷版本と鞆の浦	不屈の儒学者・門田朴斎	菅茶山と「好古学」	菅茶山の世界・守屋壽コレクション合同展示 菅茶山関係資料の保存修理と福山藩関係資料
~4/26(日)	5/1(金)~6/21(日)	6/27(土)~8/23(日)	8/28(金)~10/25(日)	10/30(金)~12/20(日)	1/2(土)~2/28(日)	3/5(金)~4/25(日)	
馬上人物図	琉球国図(部分)	大原春響画「百亀図」(部分、個人蔵、当館寄託)	備後名所刷版本「鞆浦図」(拓本)	朴斎先生詩鈔	那須国造碑(拓本)	江戸図(モンタヌス「日本誌」)	備後名勝巡覽大総図
ペリー来航と幕末	長崎と中国	城絵図と城下絵図	諸国六十八景備後鞆津	仏教と世界地図	西洋が伝えた近世日本		

(通年展示) よみがえる草戸千軒 瀬戸内の歴史をたどる

通史展示室

中世文書を読む⑩ 杉原盛重の文書②	旧石器、国内最古級の ナンノにせまる! —下本谷遺跡・冠遺跡の石器—	緋KASURI 7 —城と武士(ものふ)の景色— 緋ボランティアの成果	草戸千軒の 人々の遊び	古代朝鮮半島の やきもの	草戸千軒の 冬の過ごし方 「暖まる」	中世文書を読む⑪ 杉原元盛の文書
~4/26(日)	4/28(火)~6/21(日)	6/27(土)~8/30(日)	9/1(火)~10/25(日)	10/27(火)~12/20(日)	12/22(火)~2/14(日)	2/20(土)~4/18(日)
下本谷遺跡出土土器(三次市教育委員会蔵)	下本谷遺跡出土土器(三次市教育委員会蔵)	城と菊花入り幾何文	羽子板	陶質土器 鈴杯(朝鮮三国時代)	瓦質土器 風炉	天正10年(1582)6月10日付け杉原元盛判物

講演会等

博物館大学 第1回 5/9(土) 畳表と花ござ 心おどるい草織物の世界 松井 今日子 /岡山県立博物館学芸員	第2回 5/23(土) 日本からイグサの畳が無くなる日 —備後地域と熊本産地、そして中国の現状から— 佐藤 圭一 / 福山大学建築学科教授・備後表継承会会長	第3回 8/1(土) 近世日本の城づくりと 城郭建築の特徴 中村 泰朗 / 広島大学大学院人間社会科学部准教授	第4回 8/29(土) 御殿はなぜ美しく 飾られたのか 小粥 祐子 / 崇城大学工学部建築学科准教授	第5回 10/18(日) 小早川隆景と 三原・佛通寺 光成 準治 / 九州大学大学院比較社会文化研究院特別研究者	第6回 10/31(土) 佛通寺伝来の絵画 城市 真理子 / 広島市立大学芸術学部准教授	第7回 11/14(土) 佛通寺の 建造物を読み解く 千原 美歩 / 広島県西部建設事務所建築課	第8回 2/6(土) 発掘は特別じゃない —学校から広がった考古学の世界— 村野 正景 / 静岡大学学術院情報学領域准教授	第9回 3/6(土) 土偶が語る考古学 (講演 × 公演) 高橋 健 / 立教大学文学部准教授・白鳥兄弟(大道芸人)
文化講演会 6/13(土) (博物館友の会共催) 列島人類史は広島から始まる 一定説を覆した冠遺跡— 国武 貞克 / 国立文化財機構奈良文化財研究所主任研究員	公開講座 7/4(土) (備陽史探訪の会共催) 福山の武将と山城 田口 義之 / 備陽史探訪の会会長	9/12(土) (備陽史探訪の会共催) 福山市内の仏像について 榎 拓敏 / 福山市文化振興課文化財担当課長	11/28(土) (芸備友の会共催) 横穴式石室の地域性 井上 翔太郎 / 広島県立歴史民俗資料館学芸員	縄文文化の世界 考古学講座 第1回 1/30(土) 縄文社会は平等だったのか? —狩猟採集民の多様性— 川島 尚宗 / 広島大学総合博物館准教授	第2回 2/13(土) 1万年を紡ぐ縄文造形の世界 —国宝・重要文化財を中心に— 今井 哲哉 / 文化庁文化財第一課文化財調査官	第3回 3/13(土) 三内丸山遺跡と 北東北の縄文世界 斎藤 慶史 / 青森県三内丸山遺跡センター保存活用課副課長		

イベント

夏休みだよ! (各回要申込) こども博物館教室 ●7/25(土) 10:00~15:00 「い草を織ろう」	●8/1(土) ①10:00~11:30 ②13:00~14:30 「藍染をしよう」	●8/22(土) 10:00~12:00 「ミニ畳を作ろう」	(歴史 × 心理学) 草戸千軒 お化け屋敷 ●8/1(土) ●8/8(土) ●8/15(土) ●8/22(土) 各回 18:00~20:00(要申込)
--	---	-----------------------------------	--

広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)は
中世の港町「草戸千軒町遺跡」を中心に
瀬戸内の歴史と文化をテーマにした
博物館です。



近世文化展示室
菅茶山の世界
守屋壽コレクション



利用案内

- 開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝休日等の場合はその翌平日)

※月曜日以外の休館日(このほか、臨時に休館することがあります。)

● 5月 7日(木)	● 11月24日(火)
● 7月21日(火)	● 12月29日(火)～1月1日(金・祝)
● 9月24日(木)	● 1月12日(火)
● 10月13日(火)	● 3月23日(火)

臨時休館: 6月23日(火)～26日(金)、2月16日(火)～19日(金)

※開館する月曜日

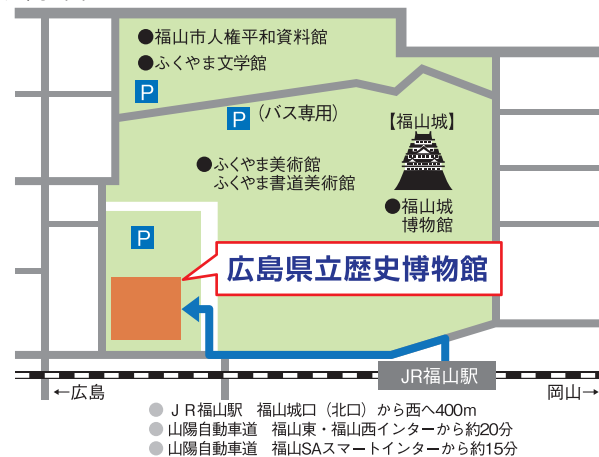
● 5月 4日(みどりの日)	● 11月23日(勤労感謝の日)
● 7月20日(海の日)	● 1月11日(成人の日)
● 9月21日(敬老の日)	● 3月22日(振替休日)
● 10月12日(スポーツの日)	

■入館料

区分	常設展	企画展	備考
一般	満65歳未満	320円(250円)	別に定める
	満65歳以上	無料	
大学生	230円(180円)	別に定める	学校教育活動の場合:無料 (学校長等の証明書が必要)
県内の大学に在学中の留学生	無料		
小・中・高校生	無料		
未就学児	無料		
学校教育活動の引率者	無料 (学校長等の証明書が必要)		保育所・幼稚園・こども園を含む。
身体障害者手帳等をお持ちの方	無料		身体障害者手帳(「ミライID」利用可)、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
企画展観覧者	無料	—	
ひろしま教育ウィーク(11/1～7)の小・中・高校生	無料		
文化の日	無料		

※()内は団体料金(20名以上)

■案内図



広島県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History
草戸千軒ミュージアム

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
e-mailアドレス rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp
ホームページ
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>
X
https://twitter.com/hiroshima_prhk

広島県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History
草戸千軒ミュージアム

令和8年度
(2026)
ミュージアム カレンダー



瀬戸内の歴史と文化

よみがえる中世の港町

草戸千軒



常設展示

- ▶通史展示室(瀬戸内の歴史をたどる)
- ▶草戸千軒展示室(よみがえる草戸千軒)
- ▶近世文化展示室(菅茶山の世界・守屋壽コレクション)



草戸千軒展示室
よみがえる
くさどせんげん
草戸千軒



通史展示室

瀬戸内の
歴史をたどる